

1. 件 名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構との審査の進め方に関する面談

2. 日 時：令和3年4月20日（火）9：00～10：05

3. 場 所：原子力規制庁10階南会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 研究炉等審査部門

大島安全規制管理官（研究炉等審査担当）、来住補佐、小多係長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

三浦理事 他3名

5. 要 旨

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「機構」という。）から、令和3年4月から6月における申請予定審査案件について説明があった。

規制庁からは以下の点を指摘した。

- ・処理場と大洗廃棄物管理施設は、近日中に開催予定の審査会合において、両施設における審査状況及び今後のスケジュールを説明すること。
- ・大洗廃棄物管理施設の火災報知設備の追加に関する設工認において、審査中の分割申請では施設全体を踏まえた審査ができないことから、今後申請予定の分割申請において、施設全体の火災防護対策の基準適合性を確認することになると考えている。
- ・原科研処理場及び大洗廃棄物管理施設にて発生するアスファルト固化体やブロック型廃棄物パッケージの最終的な処理方法の適切性について、バックエンド対策監視チームで議論したいと考えており、今後調整していきたい。

これらに対し、機構からは了解した旨回答があった。

6. 配付資料

資料 原子力規制庁研究炉等審査部門等における JAEA 許認可審査上位案件

以上